

平成 28 年 4 月 26 日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センターの現在の状況について

1. 新規規制基準の適合審査の状況

新規規制基準への適合性確認のヒアリング審査は、平成 28 年 3 月 29 日時点において、108 回（施設関連 87 回、地震・津波等関連 21 回）となっております。

- ・施設関連は、「基本的安全機能」等の適合性確認の際に受けた指摘・質問（460 問）への回答（97%完了）を進めてきており、残りの主な課題は、「竜巻が施設に与える影響評価」となっております。
- ・地震・津波等関連も、「敷地の地質・地質構造」と「敷地ごとに震源を特定して策定する地震動」の説明を進めてきており、残りの主な課題は、「震源特定せず策定する地震動」「基準地震動」「地盤・斜面の安定性」「基準津波」となっております。

2. 使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の一部補正の提出について

新規規制基準適合性に係る審査ヒアリング状況を踏まえ、「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書」（平成 26 年 1 月 15 日申請、平成 27 年 1 月 30 日一部補正、平成 27 年 3 月 6 日一部補正）に係る一部補正を平成 28 年 2 月 8 日に原子力規制委員会へ提出しました。

（平成 28 年 2 月 8 日 ホームページに掲載※）

3. 使用済燃料貯蔵施設に関する設計及び工事の方法の変更認可申請書の提出について

新規規制基準への適合性確認を受けるため、平成 28 年 2 月 8 日付で一部補正した「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書」の内容を反映した「使用済燃料貯蔵施設に関する設計及び工事の方法の変更認可申請書」を平成 28 年 3 月 22 日に原子力規制委員会に提出しました。

（平成 28 年 3 月 22 日 ホームページに掲載※）

4. 原子力事業者防災業務計画の修正の届出について

原子力災害対策特別措置法に基づき、青森県知事及びむつ市長との協議を経て、リサイクル燃料備蓄センター「原子力事業者防災業務計画」を修正し、平成 28 年 3 月 18 日に内閣総理大臣および原子力規制委員会に届出しました。

（平成 28 年 3 月 18 日 ホームページに掲載※）

※リサイクル燃料貯蔵（株）ホームページ：<http://www.rfsc.co.jp/>